

國司 光文 議員



▲敬老会式典

Q 人件費の削減と職員の適正配置を

A 効率的な事務処理の方策を検討し、人件費を削減

Q 人件費の削減と職員の適正配置について、どのような考えがあるのか伺う。

A 総務部長 新市建設計画の財政計画では、一般職員の採用を合併後10年間の退職予定者に対し、約半数を補充採用する試算を行なっています。

今後とも、住民ニーズ及びサービスの需要等の状況

を把握し、職員の適正配置に努めたいと考えています。事務事業の見直しを行い、

事務の内容によっては、外部委託、また、指定管理者制度の導入も検討するなど、効率的な事務処理の方策を検討し、人件費の削減に努めて行きたいと考えています。

Q 敬老会を学校区単位で実施してはどうか。

A 市長 今年度の敬老式典については、運営委員会を組織し内容等について検討を頂きました。来年度の実施に当たっては、運営委員会の皆様をはじめ、多くの皆様のご意見を頂戴しながら進めて参りたいと考えています。

Q 預金先の金融機関の経営チェックを

A 経営状況等を、随時検査する

Q ペイオフ対策についてどのようになっているのか。預金先の金融機関の経営チェックはできているのか。

A 収入役 ペイオフの考え方としては、もし金融機関が破綻した場合、預金が入金と相殺ができま

すので、資金運用の面も考え、借入金に相当する預金については、定期あるいは

普通預金のままとし、借入金以上の預金部分については、決済性預金・無利子預金に切り替えています。

預金先の金融機関の経営チェックについては、公金の収納、または支払事務及び公金の預金状況を随時検査しています。経営状況につ

いても、調査しています。また、他の取引先金融機関についても、経営状況等の

わかるディスクロージャー（情報開示）を提出させ、随時チェックをしています。この中で健全経営がなされているかを示す自己資本比率について注視しています

が、現時点では、すべての取引先金融機関が、金融庁が示す自己資本比率4%を上回っており、健全経営がなされているものと判断しています。



▲公金を預かる会計課（千代田庁舎）

質問事項

- 1.財政運営について
 - (1) ペイオフ対策について
- 2.環境美化と一斉清掃について
 - (1) 年2回行われているが万が一にもその清掃実施中の事故等の対応について
- 3.行政改革について
 - (1) 旧両町間の慣例について

質問事項

- 1.行政改革について
 - (1) 行政改革推進担当グループの設置について
 - (2) 経費削減について
 - (3) 両庁舎間の移動を効率的に（連絡車の定時運行）
- 2.合併特例債の活用について
 - (1) 平成17年度予定事業について
 - (2) 長期計画事業について
- 3.教育行政について
 - (1) 児童生徒の人格形成について
 - (2) 親子交流事業について（ウィークエンド・コミュニティ・スクール事業）
- 4.少子高齢化対策について
 - (1) 子供主体の子育て支援対策について
 - (2) 高齢者対応について
 - (3) 敬老会の学校区単位について

中根 光男 議員



▲下稲吉小学校職員室

Q 下稲吉小学校職員室の早期改修を

A 一定の工事期間が確保できる、冬・春休みに

Q 下稲吉小学校職員室の改修について伺う。今まで改修できなかったのはなぜなのか、いつから改修するのか伺う。

A 教育長 かすみがうら 市で一番、児童数の多い学校であり、増築に増築を重ねた経緯があります。従って、放送設備や各教室との通信線、警備関係の配線などが複雑に入り組んで

います。また、教職員数も1番多く、パソコンの電源やLANなどの配線の張り替えを考えますと週末、土曜、日曜などの短期間での対応が難しく、一定の工事期間が確保できる、冬休みあるいは春休み等の実施時期を検討中です。

Q アスベストの調査、今後の対策について伺う。

A 市長 公共施設アスベスト使用実態調査については、浮遊する恐れのある吹付けアスベストが公共建築物に使用されているかどうか、目視や設計図面による調査、さらには、必要に応じた専門業者による分析委託などを実施することとし、現在、その調査を進めています。

栗山 千勝 議員

Q 11月1日から霞ヶ浦大橋が無料化になる。それに伴い交通量が多くなると予想される。そこで安全対策をどのように指導していくか伺う。

A 市長 昭和62年の開通以来、利用交通量は計画を大幅に上回り、当初計画の30年間の料金徴収期限より約11年早まり、11月1日をもって無料化されることになっています。無料化されるとなれば

Q 霞ヶ浦大橋無料化に伴う安全対策は

A 地域の事情の把握に努める

交通量の増加が予想されます。現在の交通量は、県道路公社によると平成16年度は、1日平均四九八五台です。現道の安全対策についても、地域の事情の把握に努め、県や警察と適切な規制や交通安全施設の整備について協議して行きたいと考えています。

Q 水道配水管の旧千代田町との接続と新生道路に布設してある四〇〇ミリメートル

A 水道課長 旧千代田町と旧霞ヶ浦町の四〇〇ミリメートルの配水管の接続工事については、平成18年度実施を予定しています。また、現在その四〇〇ミリメートルの配水管の中に入っている水については、排泥等をかけながら水質基準にあった水を確保して参りたいと考えています。



▲国道354号線 北中入口

質問事項

- 行政全般
 - (1) 交通安全対策について
 - (2) 畜産について
 - (3) 水道事業について
 - (4) 行政改革について
 - (5) 不納欠損処分について
 - (6) 政治倫理条例制定について

質問事項

- 教育施設等の充実について
 - (1) 耐震調査の今後の具体的な取り組みについて
 - (2) 下稲吉小学校職員室の改修について
 - (3) アスベストの調査、今後の対策について
- 行政サービスについて
 - (1) 耳マークの設置について
- 活字文化振興法の推進について
 - (1) 活字文化振興法に対する認識と具体的な取り組みについて

佐藤 文雄 議員



▲設計・積算状況

Q 新市における入札改善の取り組みについて

A 予定価格の事前公表、入札参加者数の増加に努めた

Q 新市ではじめて実施した入札で、改善した点を伺う。

A 総務部長 入札に当たっては、資格審査会を開催し、経営規模等の結果通知書と総合評定時の通知書を基にして入札に参加する企業者の格付けを行いました。市内業者については、旧両町間での工事実績を踏まえて審査を行なっています。入札契約は、「適正化法」に基づき透明性の確保に努めたいと考えています。

Q 道路補修・改良について住民から寄せられた要望等のデジタル化を図れないか伺う。

A 土木部長 データ管理は、手作業となっています。同作

います。今回の入札では、試行的に予定価格の事前公表、入札参加者の増加に努めています。指名業者からは、談合を行わない旨の契約書を取り公正な入札が実施されることを確認のうえ行いました。

業のデジタル化は、住民サービスや業務の円滑化等の1つの課題に挙げられると考えます。しかし、近隣市町村でも事例がなく、実行が視野に入っていないのが実態です。従ってまずは、利活用効果やコスト面などを含めて方向性を探って参ります。旧霞ヶ浦地区で設計・積算システムの導入をしていますので、これを基本に利活用して行きたいと考えています。

Q 地産地消の推進を

A 安心・安全な地元農産物で消費拡大を

Q 学校給食に地産地消の推進を。

A 環境経済部長 学校給食で地元農産物を使用することは消費拡大の側面以外にも、食育の推進という観点からも重要です。地元で栽培された食材を使用した献立に親しむことにより、食について自ら考え、食材の良し悪しを判断する能力を養うことができるようになると思います。

学校給食での地元農産物の使用状況については、約4千食に使用するために持続的かつ安定的な供給が要求され、特定地域の農産物を使用することが難しい状況もあるなど、限られた中での使用となっています。主食の米については、全て地元産米を使用しています。

また、今年度、県の農林関係の補助事業「いばらきを食

べよう学校給食推進事業」を活用し、地元農作物（栗、サツマイモ、レンコン等）を使用した献立を組み立て、食育の推進を図っています。子供に対し地元農産物に対する関心を喚起することにより、大人においても、生産者の顔の見える安心・安全な地元農産物への親しみが増幅され、消費拡大につながるものと考えます。



▲楽しい給食

質問事項

1. 教育行政について
 - (1) 学校給食問題について
2. 産業振興について
 - (1) 地産地消について
3. 環境問題について
 - (1) 環境科学センター新設に伴う当市としての活動支援について
4. 交通関係について
 - (1) 信号機の設置について

質問事項

1. 市町村合併について
 - (1) 新たな市町村合併について市長の真意を問う
 - (2) 改定された合併特例法について
 - (3) 新市建設計画における財政計画と平成17年度予算の整合性について
2. 入札制度について
 - (1) 千代田大橋と談合問題について
 - (2) 現段階での改善の取組みについて
3. 向原土地区画整理事業について
 - (1) 保留地販売状況について
 - (2) 事業全体の見直しについて
 - (3) 予定した保留地処分金が期待できない場合における問題について
4. 水道事業について
 - (1) 県との契約水量について
 - (2) 水道料金・特に基本水量の見直しについて
5. 生活道路の補修・改良について
 - (1) 道路補修・改良の管理について
 - (2) 道路改良計画について
6. アスベスト問題について
 - (1) 公共施設におけるアスベスト使用調査について